

| | | | | | |
|----------|--|--------------------------------------|-----------------------------|--------------|---|
| 科目名 | 世界の経済(国際経済論) | | 担当者名 | 増田 賜(マスタダモウ) | |
| 開講年次 | 2 | 開講時期 | 後期 | クラス | |
| 授業形態 | 講義 | 履修方法 | 必修 | 単位数 | 2 |
| ナンバリング | C0040 | 該当DP | DP2,DP3 | | |
| 授業概要 | 世界の経済的つながりは、ますます深く緊密になっています。物やサービスだけでなく、資金や多くの人々が大量に国境を越えて移動するようになりました。世界の国々の相互依存は高まり、他の国や地域の経済の変化が自分たちの国の経済や自分たちの生活に大きく影響するようになっていきました。経済の本来の意味「世を経(おさ)め、民を済(すく)う」「経世済民」の精神で、「共に生きるために」国際貿易のメカニズムを学び、自分の国の貿易について学ぶとともに、国際的相互依存の高まりの中で国際経済社会の秩序を学びます。国際経済ニュースを理解し、消費者として、地球市民として正しく、賢い選択が出来るように幅広い国際経済の知識を修得します。 | | | | |
| 到達目標 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 経済的ものの考え方を学び、国際経済の仕組みが分かるようになる。 2. 貿易はなぜ必要なのか、現実の貿易の仕組みが分かるようになる。 3. 自分の国の貿易について学ぶとともに、他国の貿易慣習や経済活動を学び、経済を通して国際理解を深めることが出来る。 4. 消費者として、市民として賢い選択が出来るようになる。 5. 新聞やニュースの国際経済問題がわかるようになる。 | | | | |
| 授業計画 | 回 | 授業内容 | 授業外学習(内容と時間) | | |
| | 1 | はじめに。国際経済とは何か。経済学思考のための法則 | プリント・教科書i~iii予習 | 90分 | |
| | 2 | 貿易はなぜ行われるのか もしも貿易がなかったとしたら | 1章予習P1~9 | 90分 | |
| | 3 | 国際分業の利益とは何か 比較優位の理論 ヘクシャー・オリーンの定理 | 1章P10~26 練習問題 | 90分 | |
| | 4 | 自由貿易と保護貿易それぞれの主張は何か 関税の諸効果 | 2章P27~45 練習問題 | 90分 | |
| | 5 | なぜ政府は貿易に介入するのか 世界経済の秩序 世界貿易体制 | 2章P27~45 練習問題 | 90分 | |
| | 6 | なぜ地域統合が行われるのか FTA 地域経済統合の経済分析 | 3章P50~73 練習問題 | 90分 | |
| | 7 | どのように貿易取引が行われるのか 貿易取引と決済 | プリント | 90分 | |
| | 8 | 為替レートはどのように決まるのか 為替相場変動の原因と影響 | 6章p118~137 レポート | 90分 | |
| | 9 | どのように為替レートを安定化させるのか 外国為替市場とは何か | 7章P139~161 練習問題 | 90分 | |
| | 10 | なぜ海外投資が行われるのか 対外直接投資と多国籍企業 | 4章P74~94 練習問題 | 90分 | |
| | 11 | どのように国際的に資金が流れるのか 国際金融取引と貿易収支 | 5章P96~117 練習問題 | 90分 | |
| | 12 | どのようにして安定した国際通貨制度を構築するか 国際通貨制度 | 8章P162~182 練習問題 | 90分 | |
| | 13 | なぜ豊かな国と貧しい国が存在するのか 経済発展とは何か | 9章P186~204 練習問題 | 90分 | |
| | 14 | どのようにして環境と開発の共存を達成するのか 開発経済・環境問題・ODA | 10~12章P208~264 | 90分 | |
| | 15 | まとめ | プリント・試験問題 | 90分 | |
| 教科書 | 「初めて学ぶ国際経済」 浦田・小川・澤田著 有斐閣アルマ | | | | |
| 参考書 | 「ゼミナール国際経済入門」伊藤元重著 日本経済新聞社、「世界経済のニュースが面白いほどわかる本」小泉著 中央出版 | | | | |
| 成績評価 | 方法 | 割合 | 備考 | | |
| | 期末試験 | 60% | 期末試験期間中に実施・答えは返却しない | | |
| | レポート・課題・小テスト | 30% | レポート課題の提出期限の厳守 小テストは採点して返却。 | | |
| | 受講態度 | 10% | 授業への参加態度、欠席・遅刻は減点、遅刻3回は1回欠席 | | |
| | | | | | |
| 履修上の注意 | <ul style="list-style-type: none"> ・必修科目で卒業要件単位です。 ・スタディ・スキルを身につけ、ノートを取ることを、本を読むこと、レポートを書くこと等を身につける。 ・毎時間 教科書・ノートを持参し要点をノートに書く。配布したプリントは必ずファイル管理しておくこと。 ・新聞等の国際経済ニュースに関心をもって読むこと。 ・経済の歴史と法則I/II履修済みであること。 | | | | |
| 実務経験との関連 | | | | | |
| オフィスアワー | | | メールアドレス | | |